

# 商 工 觀 光

## 内 容

- 事業所
- 商業
- 工業
- 商工業振興
- 企業誘致
- 労政
- 観光・MICE

# 商工観光

## 概要

令和2年国勢調査による産業分類別就業人口は、第1次3.9%、第2次22.4%、第3次70.1%となっており、第1次及び第2次から第3次への移行傾向がみられる。

一方、産業構造は、平成26年の経済センサスー基礎調査によれば、第1次0.3%、第2次14.3%、第3次85.4%となっており、そのうち卸売・小売業が25.2%を占めている。事業所のうち、その大部分は中小企業であり、調和ある発展を図るため中小企業の育成振興を中心にした諸施策を積極的に推進し、市民との共創により「世界にエールを送るまち 福島」の実現に努めているところである。

## ○事業所

### 1 産業分類別事業所数、従業者数

(平成26年7月1日現在)

産業分類	福島市					
	総数		民営		国・地方公共団体	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
総数	13,420	148,723	13,063	134,096	357	14,627
農林漁業	46	413	42	374	4	39
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—	—	—
建設業	1,172	9,438	1,172	9,438	—	—
製造業	743	18,217	743	18,217	—	—
電気・ガス・熱供給・水道業	24	921	18	742	6	179
情報通信業	121	2,245	121	2,245	—	—
運輸業、郵便業	222	5,503	222	5,503	—	—
卸売業、小売業	3,377	26,069	3,377	26,069	—	—
金融業、保険業	270	4,474	270	4,474	—	—
不動産業、物品賃貸業	1,102	3,066	1,100	3,065	2	1
学術研究、専門・技術サービス業	621	4,254	605	3,749	16	505
宿泊業、飲食サービス業	1,713	12,747	1,708	12,664	5	83
生活関連サービス業、娯楽業	1,213	5,647	1,203	5,616	10	31
教育、学習支援業	504	8,051	360	4,686	144	3,365
医療、福祉	1,021	20,555	996	19,851	25	704
複合サービス事業	79	1,102	79	1,102	—	—
サービス業	1,063	16,457	1,047	16,301	16	156
公務	129	9,564	—	—	129	9,564

資料：平成26年経済センサスー基礎調査

2 地区別、産業分類別事業所数

(平成26年7月1日現在)

産業分類 地区別	総数	農林漁業	鉱業、採石業、砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業	金融業、保険業	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育、学習支援業	医療、福祉	複合サービス事業	サービス業	公務
福島市	13,420	46	—	1,172	743	24	121	222	3,377	270	1,102	621	1,713	1,213	504	1,021	79	1,063	129
中央	4,253	5	—	161	90	9	67	21	948	148	353	255	924	359	147	257	17	423	69
渡利	426	2	—	35	23	3	—	4	99	5	53	24	24	37	22	55	3	35	2
杉妻	601	2	—	53	41	1	4	10	183	8	50	23	51	63	15	45	2	47	3
蓬萊	187	—	—	11	12	—	—	6	45	6	4	8	12	22	16	28	1	14	2
清水	1,026	2	—	101	38	1	7	5	253	13	164	47	83	109	42	101	5	49	6
東部	312	2	—	59	37	—	2	8	70	3	9	11	17	32	9	25	3	22	3
北信	1,664	3	—	144	76	1	12	39	586	23	138	66	138	163	50	126	8	87	4
信陵	411	2	—	48	10	—	3	4	112	6	15	14	41	58	22	44	5	25	2
吉井田	605	1	—	69	23	—	3	9	140	6	88	34	37	52	21	60	1	59	2
西	310	2	—	30	33	1	—	13	75	1	19	15	39	27	13	17	2	19	4
土湯	84	—	—	1	9	2	—	1	16	—	3	2	29	4	2	7	1	5	2
立子山	56	—	—	13	15	—	—	1	7	—	—	—	2	3	2	2	1	8	2
飯坂	1,027	6	—	139	69	3	8	40	216	22	72	26	154	77	34	71	8	74	8
信夫	728	3	—	88	62	1	4	28	189	12	31	21	48	58	37	65	5	73	3
松川	458	11	—	53	51	—	2	7	117	5	33	19	28	39	21	23	7	39	3
吾妻	973	5	—	125	90	1	8	22	248	10	65	52	75	82	39	72	8	64	7
飯野	299	—	—	42	64	1	1	4	73	2	5	4	11	28	12	23	2	20	7

資料：平成26年経済センサス—基礎調査

## ○商業

### 1 商業の概況

#### (1)事業所等

〔平成26年7月1日現在  
平成28年6月1日現在〕

区分		平成26年	平成28年
卸売業	事業所数	832 事業所	797 事業所
	従業者数	6,881 人	6,410 人
	年間商品販売額	4,473 億円	4,965 億円
小売業	事業所数	2,545 事業所	2,488 事業所
	従業者数	18,262 人	18,421 人
	年間商品販売額	3,382 億円	3,645 億円
計	事業所数	3,377 事業所	3,285 事業所
	従業者数	25,143 人	24,831 人
	年間商品販売額	7,855 億円	8,610 億円

資料：平成26年商業統計調査  
平成28年経済センサス－活動調査

#### (2)従業者規模別事業所数

〔平成26年7月1日現在  
平成28年6月1日現在〕

区分	平成26年		平成28年	
	卸売業 事業所	小売業 事業所	卸売業 事業所	小売業 事業所
0～4人 (2人以下)	222	1,011	446	1,616
(3～4)	176	593		
5～9	236	473	187	413
10～19	139	276	107	279
20～29	24	84	28	79
30～49	23	62	19	58
50～99	8	38	9	36
100人以上	4	8	1	7
計	832	2,545	797	2,488

資料：平成26年商業統計調査  
平成28年経済センサス－活動調査

## (3)地区別事業所数(卸売・小売業)

(平成28年6月1日現在)

地区(支所別)	卸・小売業		
	事業所数	従業者数	年間商品販売額
	事業所	人	万円
福島市	3,285	24,831	86,100,590
中央	907	5,641	16,119,622
渡利	95	542	1,316,416
杉妻	181	2,588	8,026,561
蓬萊	47	318	747,333
清水	253	1,715	3,626,582
東部	73	508	1,210,460
北信	588	5,255	19,422,337
信陵	108	796	1,504,500
吉井田	139	1,166	3,749,241
西	77	615	2,532,439
土湯温泉町	13	38	18,149
立子山	8	32	19,368
飯坂	195	1,333	14,608,492
信夫	180	1,410	5,307,486
松川	116	612	1,113,585
吾妻	236	1,988	6,406,725
飯野	69	274	371,294

資料：平成28年経済センサスー活動調査

(4)大規模小売店舗 (店舗面積 3,000 m<sup>2</sup>以上)

(令和5年7月1日現在)

建物名	業種	開店年月日	店舗面積 (m <sup>2</sup> )	主な小売業者
ヨークベニマル南福島店	スーパー	R3. 7. 21	4,457	(株)ヨークベニマル
福島ショッピングセンター	スーパー	S60. 1. 10	8,752	(株)イトーヨーカ堂
新福島駅ビル	駅ビル	S63. 6. 10	6,176	(株)マツモトキヨシ
リオン・ドール鎌田店	スーパー	H6. 11. 10	4,197	(株)リオン・ドールコーポレーション
東京インテリア家具福島店	専門店	H7. 3. 3	7,259	(株)東京インテリア家具
ヨークベニマル平野店	スーパー	H7. 4. 28	3,347	(株)ヨークベニマル
カインズホーム鎌田店	専門店	H7. 9. 14	3,264	(株)カインズ
ダイユーエイト福島西店	専門店	R1. 10. 25	5,970	(株)ダイユーエイト
ドン・キホーテ福島コマレオ店	専門店	R2. 4. 23	4,248	(株)ドン・キホーテ
コープマートやのめ	スーパー	H8. 11	4,916	コープふくしま
ダイユーエイト鎌田店	専門店	H9. 3. 12	3,600	(株)ダイユーエイト
福島駅西口ショッピングセンター	寄合百貨店	H9. 4. 18	7,335	(株)岩瀬書店
ヨークベニマル福島西店	スーパー	H9. 4. 22	5,090	(株)ヨークベニマル
カワチ薬品福島西	専門店	H9. 5. 10	3,054	(株)カワチ薬品
イオン福島店	スーパー	H10. 10. 9	21,862	イオンリテール(株)
スーパースポーツゼビオ福島矢野目店	専門店	H11. 11. 20	3,516	ゼビオ(株)
ケーヨーデイツー矢野目店	専門店	H13. 10. 1	3,915	(株)ケーヨー
ヤマダ電機テックランド福島店	専門店	H13. 12. 21	4,826	(株)ヤマダ電機
ダイユーエイト黒岩店	専門店	H14. 12. 4	5,447	(株)ダイユーエイト
ヨークタウン野田	スーパー	H16. 11. 12	7,143	(株)ヨークベニマル
コジマ×ビックカメラ福島店	専門店	H18. 7. 27	3,260	(株)コジマ
AXC	寄合百貨店	H20. 4. 26	9,402	生産者直売のれん会福島栄町店
スーパースポーツゼビオ福島南バイパス店	専門店	H20. 12. 11	4,158	ゼビオ(株)
コジマ×ビックカメラ方木田店	専門店	H21. 5. 29	3,290	(株)コジマ
ケースデンキ福島南本店	専門店	H21. 8. 5	3,679	(株)デンコードー
曾根田ショッピングセンター	寄合百貨店	H22. 11. 25	11,233	(株)ダイユーエイト
ヤマダ電機テックランド福島南店	専門店	H25. 3. 15	4,076	(株)ヤマダ電機
HDD福島貸店舗	専門店	H26. 1. 21	5,997	(株)ニトリ
ヨークベニマル入江町店	スーパー	R3. 10. 29	3,042	(株)ヨークベニマル
(店舗面積計)			167,270	

## ○工業

### 1 産業分類別事業所数、従業者数及び製造品出荷額等

[従業者4人以上の事業所]

令和元年6月1日現在  
令和2年6月1日現在

産業中分類	事務所数			従業者数	製造品出荷額等 ※1
	総数	甲	乙		
令和元年	324 事業所	101 事業所	223 事業所	17,157 人	5,637 億円
令和2年	323	96	227	16,854	4,768
食料	54	18	36	2,308	547
飲料	5	1	4	64	16
繊維	21	4	17	658	45
木材	4	-	4	40	6
家具	7	1	6	83	9
紙・パ	12	4	8	489	149
印刷	28	12	16	1,030	132
化学	2	2	-	254	X
石油	-	-	-	-	-
プラ	18	7	11	828	161
ゴム	3	3	-	517	93
窯業	17	4	13	1,051	311
鉄鋼	2	1	1	820	X
金属	31	6	25	1,579	800
はん用	12	3	9	464	107
生産	35	5	30	1,044	247
業務	12	2	10	338	113
電子	14	5	9	826	173
電気	14	6	8	986	247
情報	12	10	2	3,138	1,263
輸送	8	1	7	169	14
その他	12	1	11	168	19

(注)甲：従業者30人以上  
乙：従業者4人～29人以下

資料：令和元年工業統計調査  
令和2年工業統計調査

※1 製造品出荷額等は前年1年間の実績である。

「X」は1又は2の事務所に関する数値で、これをそのまま掲げると個々の申告者の秘密が漏れるおそれがあるため数値を秘匿したことを示す。また、3以上の事業所に関する数値でも、秘匿した1又は2の事業所に関する数字が前後の関係から判明する箇所も秘匿とした。

# ○商工業振興

## 1 中小企業対策

本市の事業所の大部分は、中小企業で占められている。したがって、本市の商工行政は、中小企業対策を重点にした施策が中心となっている。本市では、平成28年4月に、振興の基本理念を定めた「福島市中小企業振興基本条例」を施行し、これを中小企業の振興育成の柱としている。

事業の主なもの、次のとおりである。

### (1)融資のあっせん

中小企業者及び組合等の金融の円滑化を図るため、必要な資金について融資のあっせんを行う。

このため、融資の原資となる預託金を、市長の指定する金融機関に預託する。

また、「中小企業一般融資」、「中小企業ゼロカーボン資金融資」、「福島県起業家支援保証制度」に付された信用保証料について福島市が補助を行い、当面の中小企業者等の負担軽減を図る。

### ①融資制度一覧

融資制度	中小企業一般融資		中小企業ゼロカーボン資金融資		組織資金融資	
	一般枠	震災特別枠	開発資金枠	導入資金枠		
融資の対象	原則として1年以上市内に住所を有し、同一事業を1年以上営み、その経営が健全でかつ市税の未納がない中小企業者(信用保証協会対象業種)		原則として1年以上市内に住所を有し、同一事業を1年以上営み、その経営が健全でかつ市税の未納がない中小企業者(信用保証協会対象業種)		「中小企業団体の組織に関する法律」、「中小企業等協同組合法」「商店街振興組合法」以上の各法に基づく組合及び中小規模の事業者を構成員とした共同出資会社等の法人であって、市及び金庫において認める団体	
		・事業用資産の罹災証明書の交付を受けたもの。 ・最近3ヶ月間の売上高が、震災の影響を受ける直前の同期に比して5%以上減少しているもの。	・再生可能エネルギー設備及び附随する製品 ・省エネルギー設備及び附随する製品 ・畜エネルギー設備及び附随する製品 ・省エネルギー又は省資源化に資する製品	・再生可能エネルギー設備 ・省エネルギー設備 ・畜エネルギー設備 ・省エネルギー又は省資源化に資する製品 ・次世代自動車又は充電設備等		
融資の条件	使途	運転・設備		運転(及び附帯する設備)	設備(及び附帯する運転)	運転・設備・転貸
	限度額	運転・設備 1企業 2,000万円以内	運転・設備 1企業 3,000万円以内	1企業 5,000万円以内	1企業 5,000万円以内	1組合 1億5千万円以内 (ただし、転貸資金1企業 2,000万円以内)
	期間	運転 10年以内 設備 15年以内	運転・設備 10年以内	10年以内	15年以内	運転 10年以内 設備 15年以内
	返済方法	分割、返済期間1年以内の場合、一括も認める (1年以内の据置を認める)	分割、返済期間1年以内の場合、一括も認める (2年以内の据置を認める)	分割、返済期間1年以内の場合、一括も認める (1年以内の据置を認める)	分割、返済期間1年以内の場合、一括も認める (1年以内の据置を認める)	分割、返済期間1年以内の場合、一括も認める (1年以内の据置を認める)
	利率(固定)	貸付期間5年以内のとき 年利 2.0以内 貸付期間5年超10年以内のとき 年利 2.1以内 貸付期間10年超15年以内のとき 年利 2.4以内	年利 1.7%以内	年利 1.5%以内	貸付期間5年以内のとき 年利 1.6%以内 貸付期間5年超10年以内のとき 年利 1.7%以内 貸付期間10年超15年以内のとき 年利 2.0%以内	貸付期間10年以内のとき 年利 2.2%以内 貸付期間10年超15年以内のとき 年利 2.5%以内
	信用保証協会の保証の要否	保証を要す (信用保証料:市 1/2 補助(50万円限度))		保証を要す (信用保証料:市 2/3 補助(50万円限度))		原則として不要
	保証人及び担保	法人等 必要に応じて徴求する。ただし、代表者以外の連帯保証人は原則徴求しない。個人 必要に応じて徴求する。		法人等 必要に応じて徴求する。ただし、代表者以外の連帯保証人は原則徴求しない。個人 必要に応じて徴求する。		保証人1名以上必要に応じ担保要求
申込の窓口	東邦銀行、福島銀行、福島信用金庫、大東銀行、常陽銀行、七十七銀行、秋田銀行、北日本銀行、荘内銀行、きらやか銀行、福島県商工信用組合、商工組合中央金庫				商工組合中央金庫	
申込の時期	随時	令和6年3月31日までに融資申し込み完了とする。	随時		随時	



②融資制度実績

(単位：千円)

令和4年度								令和5年度			
制度名	預託額	貸付枠	協 働 率	貸付額		融資残高		制度名	預託額	貸付枠	協 働 率
				件数	金 額	件数	金 額				
中小企業 一般融資	746,000	3,730,000	5	99	590,460	393	1,605,537	中小企業 一般融資	633,000	3,165,000	5
中小企業 小口融資	19,000	95,000	5	0	0	5	5,385	中小企業 小口融資	2,000	10,000	5
								中小企業 ゼロカーボン 資金融資	500,000	1,500,000	3
組織資金	100,000	300,000	3	0	0	0	0	組織資金	100,000	300,000	3
計	865,000	4,125,000	-	99	590,460	398	1,610,922	計	1,235,000	4,975,000	-

2 商業の振興

(1) 活力ある商店街支援事業

商店街の空き店舗を店舗、その他商店街等の魅力向上に寄与する施設として活用する場合、商店街等および事業者が負担する賃借料の一部を補助する。

(2) 商店街活性化対策事業

① 商店街等活性化イベント支援事業

中心市街地をはじめ各地域の商店街等の賑わいを創出するとともに、交流人口の拡大など地域経済の活性化を図るため、商店街等が実施するイベント等にかかる事業費の一部を補助する。

(3) 商店街環境整備推進対策事業

商店街共同施設設置事業の促進

市内商店街の環境整備を促進するため商店街の組合等が実施する共同施設の設置に要する経費に対して補助することにより、商店街の近代化と都市美観の形成を促進し、商業の振興を図る。

(4) 調査及び指導事業

① 消費購買動向調査

消費購買の流動状況を市内全般にわたり調査し、多様化する消費パターンと多面的な消費行動の実態及びこれらの前回調査時との変化を把握し、地域商業の振興に役立てるとともに、広く地域社会や消費者ニーズに応えるための指針を得るため実施する。(3年毎実施)

② 商店街変動調査

地域商業の振興に寄与するため中心市街地内の通行量調査及び市内小売店舗等の経営状況等を総合的に調査・分析し、商業活動の実態を把握する。(3年毎実施)

### (5)街なか店舗経営力向上支援事業

中心市街地の小売業、サービス業を対象に、経営コンサルタントが実地指導し、店舗の魅力、経営力向上を図り、中心市街地の魅力的な個店の集積を図る。

### (6)ポストコロナ対応デジタル化支援事業

ポストコロナに向け、現状の課題を認識したうえで、それを解決するためにデジタル化に取り組む事業者を支援する。

### (7)アクティブシニアセンター・アオウゼの運営

シニア世代を中心とした生涯学習及び市民の交流の推進並びに市街地活性化を図る事業を、市民サポーターと共創で実施する施設。

所在地 福島市曾根田町1番18号

MAXふくしま 4階

設置主体 福島市

指定管理者 株式会社福島まちづくりセンター

施設面積 5,684 m<sup>2</sup>

施設内容 ホール、活動室、ライブラリー、  
自習室、視聴覚室、和室、調理実習室等

開館年月日 平成22年11月25日

#### ○利用状況

年度	入館者数(人)
H30	632,335
R元	613,483
2	356,560
3	377,405
4	502,477

## 3 工業の振興

### (1)地場企業の活性化対策

#### ①展示会出展・販路拡大支援事業

市内の中小企業者が、自社製品、自社技術を幅広く市場に紹介することにより、販路拡大、新規需要の開拓を促進し、地域の産業振興を図るため、「展示会等」への出展に要する経費の一部を補助する。

#### ②食品加工産業創出支援事業

市内の中小企業者が行う市農産物を活用した食品加工による商品開発を促進し、市農産物の付加価値を高める新たな産業の創出を図るため、経費の一部を補助する。

#### ③新製品・新技術開発支援事業

市内の中小企業者が行う新製品や新技術の開発事業を促進し、付加価値の高いものづくりにより新たな事業の創出を図るため、経費の一部を補助する。

#### ④医療福祉機器等産業創出支援事業

市内の中小企業者が行う医療福祉機器等関連産業分野における新製品・新技術の開発事業を促進し、付加価値の高いものづくりにより新たな産業や事業の創出を図るため、経費の一部を補助する。

#### ⑤事業継続力支援事業

市内の中小企業者が、災害、事故、感染症拡大その他突発的な事由が生じた場合に、事業の継続又は早期復旧を可能とするために行うBCP（事業継続計画）又は事業継続力強化計画の策定・改定に要する経費の一部を補助する。

#### ⑥特定集積産業事業拡大・強化支援事業

本市が指定する特定集積産業に係る新技術の研究、新商品及び新サービスの開発、生産体制の拡大、強化等を目的として、市内に新たな工場の建設や製造設備等の整備を行う場合に、経費の一部を補助する。

#### (2)産学連携推進事業

「産・学・官」の連携を推進し、地域産業の振興を図るため、次の事業を行う。

##### ①産業支援コーディネーターによる産業振興事業

##### ②産学連携による共同研究・委託研究支援事業

##### ③ふくしまものづくり企業交流会

##### ④新産業創造推進事業

#### (3)発明くふう展事業

日常生活から生まれた創造性に富む作品を募集・展示し、発明意欲の向上及び児童・生徒の創造力を育て、本市産業の振興に寄与するために「発明くふう展」を開催する。

#### (4)後継者育成事業

中小企業の後継者を対象とした「育成塾」を実施し、将来を見据えたマネジメント能力を養い、異業種間交流による人的ネットワークを構築、後継者の悩みを共有できる仲間づくりを支援する。

#### (5)勤労者研修施設の運営

##### ●福島市東部勤労者研修センター

所在地 岡島字段橋 10 番地の 4

敷地面積 2,500.09 m<sup>2</sup>

建物延面積 505.50 m<sup>2</sup>

構造 鉄筋コンクリート造平家建

施設内容 多目的ホール、和室研修室、講師控室、ロビー

開設年月 平成 6 年 5 月

##### ●福島市西部勤労者研修センター

所在地 佐倉下字権ノ守北 46 番地

敷地面積 2,990.00 m<sup>2</sup>

建物延面積 626.00 m<sup>2</sup>

構造 鉄筋コンクリート造平家建

施設内容 多目的ホール、大・小会議室、和室研修室、テニスコート 2 面、ゲートボール場 1 面

開設年月 平成 10 年 5 月

#### (6)企業立地促進事業

全国へ向けて本市立地の優位性や魅力をPRしながら、医療・健康、ロボット・航空、農産物加工関連の企業を中心に積極的な企業誘致に取り組み、福島らしい産業の集積を進める。

##### ①企業誘致活動の推進

トップセールスをはじめオンライン商談など積極的な企業誘致活動を行い、充実した立地優遇制度や交通の利便性など本市の高い立地優位性を広くPRする。

##### ②企業立地セミナーの開催

市長自らが多くの企業に対し本市の魅力や立地等に役立つ情報を提供する企業立地セミナーを開催する。

##### ③本社機能移転・支社開設支援事業

首都圏等からの本社オフィス移転や支社開設、移住・定住を促進するため、オフィス開設等の支援と併せ、温泉・果物・農業が満喫できる「ゆとり満喫エールパスポート」を贈呈。

(7)新工業団地整備事業

持続可能な産業振興の基盤となる第2期福島おおぞうインター工業団地の整備を推進する。

4 創業の推進

(1)ポストコロナ対応新規創業者等支援事業

ポストコロナに向け、現状の課題を認識したうえで、それを解決するためにデジタル化等に取り組む新規創業者等を支援する。

(2)街なか再生リノベーション事業

中心市街地の空き店舗をリノベーションして開業する事業者を支援する。併せて、創業ゾーンへクリエイターなどクリエイティブ産業の集積を促し、街なかの賑わい創出を図る。

(3)創業応援利子補給事業

創業を目指す熱意のある方を応援し、市の経済活性化及び雇用の促進を図るため、「福島市創業応援利子補給交付要綱」を制定し創業者が借り入れる利子の支払いに要する経費に対し、補助金を交付し創業者の育成を図る。

事業内容は次のとおりである。

対象融資 (融資限度額は2,000万円)	福島県起業家支援保証制度 株式会社日本政策金融公庫国民事業における創業向け融資 上記の標準的な条件に準じる市内民間金融機関が実施する融資
補助対象要件	福島市内に新たに事業所を設置し、営業の継続が見込まれる方 融資実行日において、新たに創業する方又は創業後1年以内の方 福島県信用保証協会の保証対象となる事業を行う方 法令に基づく許認可等を必要とする事業を営もうとする方であっては、当該許認可等に係る登録、届出等をしている方 市町村税を滞納していない方
補助対象期間	女性創業者 … 2年 市が定める中心市街地内での創業者 … 2年 第二創業者 … 2年 上記以外の創業者 … 1年
補助率	全額補助

(4)クリエイティブビジネスサロンの運営

JR福島駅西口から徒歩3分、コラッセふくしま2階にシェアオフィスやコワーキングスペース、ミーティングルームを備えた新たな働き方に対応したビジネス交流拠点として、クリエイターやフリーランスなどの個人、若手ベンチャー、女性起業家など、様々なスタイルを支援する。

所在地 福島市三河南町1-20 コラッセふくしま2階

設置主体 福島市

指定管理者 株式会社OMJプラザ

施設面積 755㎡

施設内容 シェアオフィス8部屋、コワーキングスペース約60席、ミーティングルーム2部屋

開館年月日 令和4年4月1日

(5)企業活動の支援

産業の振興及び中小企業を支援するため、コラッセふくしま7階にレンタルオフィスを開設し、進出拠点を提供する。

## 5 計量検査事業

計量法に基づく計量に関する事務を行うため、概ね次の事業を行う。

### (1) 定期検査

計量法第 19 条等に基づき、取引または証明に使用するはかりについて、地区ごとに 2 年に 1 回の巡回検査及び所在場所検査を実施する。

#### ① 定期検査実績

年度		平成 30 年度		令和元年度		令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度	
戸数	はかり	426	967	605	1,471	437	1,004	658	1,779	459	1,023
	分銅等		477		535		441		468		396

※定期検査の日程

奇数年度：本庁管内、清水、北信、信陵、飯坂、飯野（市内全域の 1 t を超える大型計量器含む）

偶数年度：渡利、杉妻、東部、吉井田、西、土湯温泉町、立子山、松川、信夫、吾妻、蓬萊

※令和 3 年度より指定定期検査機関へ業務委託

#### ② 計量士による検査実績

年度		平成 30 年度		令和元年度		令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度	
戸数	はかり	19	161	15	87	21	185	25	122	19	146
	分銅等		9		30		3		25		8

### (2) 立入検査

計量法第 148 条に基づく計量器検査、商品量目検査及び計量関係事業者検査を実施する。

### (3) 計量思想の普及啓発

現行の計量法が施行された平成 5 年 1 月 1 日を計量記念日にあわせ、計量法の目的や重要性について広く一般に啓発するため、ポスターの掲示や街頭 PR、イベント「計量ひろば」を実施する。

### (4) 計量モニター事業の推進

福島市の消費生活物資の流通過程における計量について、消費者自身にその実状を認識してもらい計量思想の啓発を図るとともに、商品の生産者および販売者に対して適正な計量の徹底を促し消費者保護に役立てることを目的とし、公募により委嘱した計量モニター 20 名が商品量目調査や計量記念日の街頭 PR 活動等を行う。

### (5) 計量関係団体等の育成・支援

会社、工場等、事業所の計量管理の推進を図り、適正な計量の実施を確保することにより生産性の向上及び経営の合理化に期するため、関係機関団体との連携による研修会や講習会等の実施または参加する。

○企業誘致

1 福島市立地企業懇話会会員企業一覧

	会社名	所在地		主要製品等（業種）
		本社	工場	
1	コープ食品(株)	東京都	瀬上町字南中川原 12 の 1	各種レトルト食品、ヘルスケア食品 (食料品製造業)
2	福島ゴム(株)	福島市 宮代	宮代字堂前 28	自動車用タイヤ部品、ガスメーター用 ダイヤフラム (ゴム製品製造業)
3	ダイナパック(株)	愛知県	瀬上町字南中川原 1 の 1	段ボール、印刷紙器 (パルプ、紙、紙加工品製造業)
4	同仁医薬化工(株)	東京都	瀬上町字東中川原 8 の 1	医薬品、医薬品原料 (化学工業)
5	アルテクロス(株)	福島市 瀬上町	瀬上町字下中川原 17 の 1	ガラス繊維クロス、 ガラス繊維パウダー (窯業・土石製品製造業)
6	(株)ニッセーデリカ	東京都	瀬上町字東上新田 4 の 6	調理麺、パスタ、中華饅等 (食料品製造業)
7	東北クリーン運輸(株)	福島県 郡山市	瀬上町字中新田 3 の 14	物流業務(道路貨物運送業)
8	(株)ロジコム	広島県	大笹生字兎橋 1 の 1	物流業務 (倉庫業)
9	ムネカタインダストリアルマシナリー(株)	福島市 蓬萊町	蓬萊町一丁目 11 の 1	プラスチック用精密金型、 プラスチック成形品 (プラスチック製品製造業)
10	NOK(株)	東京都	永井川字続堀 8	各種オイルシール (輸送用機械器具製造業)
11	パナソニック コネクト (株)	東京都	太平寺字一本柳 1	スマートアグリ事業 (技術サービス業)
12	NEC プラットフォームズ(株)	東京都	清水町字一本松 1 の 1	無線通信機器、 放送・制御関係機器 (情報通信機械器具製造業)
13	NITTOKU(株)	埼玉県	飯野町明治字鹿ノ子島 17 の 3	自動巻線機 (生産用機械器具製造業)
14	(株)福島芝浦電子	福島県 本宮市	松川町金沢字堀切 1 の 7	サーミスタ(電子部品・デバイス・電子 回路製造業)
15	(株)サンワ	埼玉県	飯野町明治字藤柄 13 の 2	アニメキャラクターグッズ (その他の製造業)
16	ジーエル サイエンス(株)	東京都	岡島字長岬 5 の 3	ガスクロマトグラフィー・液体ク ロマトグラフィーの装置・充填剤 (業務用機械器具製造業)
17	(株)福島用賀 精工社	福島市 岡島	岡島字作田入 5 の 3	マイクロ波通信機器用部品 (情報通信機械器具製造業)
18	(株)トッパン インフォメディア	東京都	岡島字宮田 30 の 2	ラベル、ステッカー、コンピュータ用 タック、フォームラベル (印刷・同関 連産業)
19	日本ドライケミカル(株)	東京都	岡島字源氏山 2 の 2	消防自動車・自動火災報知設備 (はん 用機械器具製造業)
20	(株)彌満和 製作所	東京都	笹木野字笹木野原 3 の 3	タップ、ダイス (生産用機械器具製造業)
21	日東紡績(株)	福島市 郷野目	郷野目字東 1 佐倉下字一本杉 20	ガラス繊維製品 (窯業・土石製品製造業)
22	福島キャノン(株)	福島市 佐倉下	佐倉下字二本榎 2	インクジェットプリンタ、インク ジェットプリンタカートリッジ (情報通信機械器具製造業)

23	日本ベクトン・ディッキンソン(株)	東京都	土船字五反田 1	生培地・真空採血管(化学工業)
24	(株)福島三技協	福島市 土船	土船字明神前 1 の 1	マイクロ波通信機器 (情報通信機械器具製造業)
25	(株)大川電機 製作所	東京都	庄野字石塚 1 の 1 荒井北二丁目 5 の 10	通信機器用精密機工部品 (情報通信機械器具製造業)
26	(株)OKI データ MES	福島市 庄野	庄野字立田 1 の 1	カラープリンタ、カラーMPF、 ドットインパクトプリンタ (情報通信機械器具製造業)
27	(株)伊藤園	東京都	荒井北一丁目 2 の 9	パック茶(緑茶・玄米茶等) (飲料・たばこ・飼料製造業)
28	倉敷レーザー(株)	岡山県	松川町金沢土戸目喜 1 - 1 1	金属製品製造業
29	高圧ガス工業(株)	大阪府	大笹生字北谷地 1 番 1	無機化学工業製品製造業

## 2 工業団地の概要

### (1)福島北工業団地(北福島地区)

所在地	宮代字堂前・瀬上町字南中川原 外
面積	全体面積 17.2 h a 工場用地 17.2 h a
事業主体	福島市
用水	上水道
排水	下水道、阿武隈川、蛭川

### (2)南福島工業団地(南福島地区)

所在地	太平寺字一本柳・永井川字続堀・清水町字一本松・蓬萊町一丁目 外
面積	全体面積 39.5 h a 工場用地 39.5 h a
事業主体	福島市
用水	上水道
排水	下水道、濁川、田沢川

### (3)佐倉工業団地

所在地	佐倉下字二本榎 外
面積	全体面積 22.4 h a 工場用地 22.4 h a
事業主体	福島地方土地開発公社、福島市
用水	上水道
排水	荒川

### (4)福島工業団地

所在地	岡島字宮沢 外
面積	全体面積 61.8 h a 工場用地 35.8 h a
事業主体	福島地方土地開発公社、福島市
用水	上水道
排水	胡桃川

## (5)福島西工業団地

所在地	土船字明神前 外
面積	全体面積 46.1 h a 工場用地 35.5 h a
事業主体	福島地方土地開発公社、福島市
用水	上水道
排水	須川

## (6)佐倉西工業団地

所在地	佐倉下字上谷地 外
面積	全体面積 21.8 h a 工場用地 17.4 h a
事業主体	福島地方土地開発公社、福島市
用水	上水道
排水	荒川

## (7)瀬上工業団地

所在地	瀬上町字東上新田 外
面積	全体面積 15.2 h a 工場用地 11.5 h a
事業主体	福島地方土地開発公社、福島市
用水	上水道
排水	阿武隈川

## (8)上名倉工業団地

所在地	さくら二丁目 外
面積	全体面積 13.9 h a 工場用地 12.2 h a
事業主体	福島地方土地開発公社、福島市
用水	上水道
排水	大森川

## (9)松川工業団地

所在地	松川町金沢字麦地石 外
面積	全体面積 17.2 h a 工場用地 9.9 h a
事業主体	福島地方土地開発公社、福島市
用水	上水道
排水	阿武隈川

## (10)飯野工業団地

所在地	飯野町明治字鹿ノ子島 外
面積	全体面積 18.8 h a 工場用地 4.8 h a
事業主体	福島市 (旧飯野町)
用水	上水道
排水	阿武隈川

## (11)福島おおぞうインター工業団地

所在地	大笹生字月崎 外
面積	全体面積 13.39 h a 工場用地 7.4 h a
事業主体	福島市
用水	上水道
排水	北八反田川



### 3 企業立地促進のための助成制度概要

交付要件	助成金	助成内容	
		製造業、物流業等、 情報技術・ 研究開発型企业	特定集積産業 (医療・健康、ロボット・ 航空、農産物加工関連企業)
<p>1. 工業団地(分譲区画)に立地する場合</p> <p>(1)操業開始日において、取得面積に応じて新規地元常用雇用者または本市転入常用雇用者を以下の通り雇用すること。 5,000㎡未満の場合1人以上 5,000㎡以上15,000㎡未満の場合2人以上 15,000㎡以上の場合3人以上</p> <p>(2)投下固定資産総額が1億5千万円(中小企業者にあつては3千万円)以上であること。</p> <p>(3)用地取得後3年以内に操業を開始すること。</p> <p>(4)当初計画した事業を10年以上継続すること。</p>	用地取得助成金	用地取得費の40%以内の額	用地取得費の60%以内の額
	操業奨励助成金	固定資産税相当額 対象期間は3年間 (1年あたり上限額1,000万円)	固定資産税相当額 対象期間は5年間 (1年あたり上限額1,000万円)
	雇用奨励助成金	新規地元常用雇用者 1人につき20万円 対象期間は3年間	新規地元常用雇用者 1人につき20万円 対象期間は5年間
	転入支援助成金	本市に転入する 常用雇用者 1人につき20万円	本市に転入する 常用雇用者 1人につき20万円
<p>2. 民有地に立地する場合</p> <p>(1)操業開始日において、取得面積に応じて新規地元常用雇用者または本市転入常用雇用者を以下の通り雇用すること。 5,000㎡未満の場合1人以上 5,000㎡以上15,000㎡未満の場合2人以上 15,000㎡以上の場合3人以上</p> <p>(2)都市計画区域の準工業地域、工業地域、工業専用地域又は都市計画区域外に立地すること。(※1)</p> <p>(3)投下固定資産総額が1億5千万円(中小企業者にあつては3千万円)以上であること。</p> <p>(4)用地取得後3年以内に操業を開始すること。</p> <p>(5)当初計画した事業を10年以上継続すること。</p>	用地取得助成金	用地取得費(※2)の30%以内の額 (上限7,000万円)	用地取得費(※2)の40%以内の額 (上限1億円)
	雇用奨励助成金	新規地元常用雇用者 1人につき20万円 対象期間は3年間	新規地元常用雇用者 1人につき20万円 対象期間は5年間
	転入支援助成金	本市に転入する 常用雇用者 1人につき20万円	本市に転入する 常用雇用者 1人につき20万円

(※1)特定流通業務施設、研究開発機能又は本社・支社機能の設置にあつては、区域の限定なし。

(※2)契約額か実勢価格のいずれか低い額。

## ○労政

### 1 生活安定対策

#### (1) 中小企業福祉サービスセンター事業

福島市内の中小企業に勤務する勤労者及び事業主に対し、総合的な勤労者福祉事業を行うことにより、中小企業の振興、地域社会の活性化を図る。

##### ① サービスセンター加入資格

- 福島市内の中小企業（従業員 300 名以下または資本金 3 億円以下）の事業所・病院・商店に勤務する方及び事業主の方。事業主が代表となり、従業員の全員加入が原則である。
- 福島市民で市外の中小企業に勤務する勤労者
- 新規加入年齢は満 15 歳以上、満 70 歳まで。
- パートタイマー、契約社員、臨時職員等も加入できる。

##### ② 入会金及び会費

- 入会金 1,000 円（会員 1 人につき、入会時のみ）
- 会費 600 円（会員 1 人につき、月額）

##### ③ 事業の概要

ア 在職中の生活安定に係る事業

- 慶弔給付事業  
会員相互の親睦と互助精神のもとに、祝い事や不時の場合等に対し、共済給付事業を行う。（別表 1）
- 融資斡旋事業  
福島県勤労者支援融資資金の東北労働金庫からの融資を斡旋する。（別表 2）
- 割引協力店  
割引協力店等の契約を締結しているグルメ・ショッピング・レジャー施設等で会員証の提示によりサービスを受けることができる。

イ 健康の維持・増進に係る事業

- 健康管理事業  
会員の健康管理の充実に資するため人間ドック等利用者の受診料及びインフルエンザ予防接種の自己負担額の一部を助成する。
- 健康増進事業
  - 体育・文化施設等年会費等助成  
会員のフィットネスクラブ等の年会費等の助成を行う。
  - 主催事業の実施  
健康管理セミナー等を実施する。

ウ 老後生活安定事業

- 講座・講演会事業  
会員の老後生活の安定のため、生きがい・健康等の講座を実施する。
- 中小企業退職金共済制度の情報提供  
会員が退職するときに、一定の退職金が支払われるように、中小企業退職金共済制度の加入推進及び情報を提供する。
- 情報提供事業  
老後の生活設計に必要な知識や情報の提供をする。

エ 余暇活動・自己啓発事業

- 余暇活動事業
  - 宿泊助成事業
    - < 指定宿泊施設利用助成 >  
温泉などの保養施設を低額な料金で利用してリフレッシュを図れるように宿泊施設を指定し、会員及び登録家族に利用の助成を行う。
    - < 協定宿泊施設利用助成 >  
指定旅行業者の提携している宿泊施設に指定旅行業者を通じて利用する場合に助成を行う。
    - < 協定ツアー利用助成 >  
指定の旅行業者の主催旅行とタイアップし、センターの指定したものを会員に割引料金で斡旋し、利用の助成を行う。
  - チケット斡旋  
映画・コンサート・プロ野球・水族館・スキー等のチケットを格安料金で斡旋する。
  - スポーツ大会助成  
センター加入事業所が従業員向けに実施するスポーツ大会に一部助成を行う。
  - 主催事業  
充実した楽しい余暇を過ごすためバスツアー、クリスマスパーティー等を実施する。

- 自己啓発事業
  - 国家資格試験等受験料助成  
国家資格取得等のための受験料の助成を行う。
  - 通信講座受講料助成  
通信講座の受講料の助成を行う。
  - 主催事業  
料理教室や手工芸教室等の講座を実施する。
- 才財産形成に係る事業
  - 講座・講演事業  
年金・融資等の講座を実施する。
  - 融資斡旋事業  
東北労働金庫の融資を斡旋する。

(2) 共済給付実績

○令和4年度共済金給付実績

(単位 件、円、%)

給付種類	令和4年度		令和3年度		対前年度比 (給付額)
	件数	給付額	件数	給付額	
1 祝金	1,450	15,912,500	1,122	11,337,500	140.4
2 死亡弔慰金	338	7,205,000	289	5,325,000	135.3
3 見舞金	188	5,525,000	210	5,705,000	96.8
合計	1,976	28,642,500	1,621	22,367,500	128.1

(別表1)

共済給付事業

共済の種類	共済事由	共済金額(円)	備考	
死亡弔慰金	会員の病気による 注1	※ 150,000		
	会員の不慮の事故等	500,000		
	会員の配偶者	100,000	法律上の配偶者及び内縁関係にある者	
	会員の子	50,000	実子・養子・継子及びその配偶者	
	会員の親	10,000	実父母・養父母・継父母	
障害見舞金	病気による重度障害 注2	※ 150,000	会員が傷病により身体障害に該当し、 症状が固定したとき	
	不慮の事故等による重度障害	500,000		
	不慮の事故等による障害	20,000~450,000		
傷病見舞金	休業14日以上30日未満	10,000	会員が傷病により連続して14日以上休業したとき	
	休業30日以上90日未満	20,000		
	休業90日以上120日未満	30,000		
	休業120日以上	50,000		
住宅災害見舞金	火災等	全焼・全壊	500,000	70%以上の被害
		半焼・半壊	350,000	20%以上70%未満の被害
		一部焼・一部壊	150,000以内	20%未満の被害
	地震・風害等	全壊・流出	150,000	70%以上の被害
		半壊	75,000	20%以上70%未満の被害
		一部壊	15,000	20%未満の被害
	水害	床上浸水	150 cm以上 150 cm未満	75,000 30,000以内
結婚祝金		※ 25,000	会員が法律上の結婚をしたとき	
出生祝金		※ 15,000	会員または会員の配偶者(内縁関係含む)が出産したとき	
入学祝金	小学校入学	※ 10,000	会員と生計を共にする実子・養子・継子が小・中学校に入学したとき	
	中学校入学	※ 10,000		
成人祝金		※ 10,000	会員が満20歳を迎えたとき	
銀婚祝金		※ 10,000	会員が法律上の結婚から25年目を迎えたとき	
還暦祝金		※ 10,000	会員が満60歳を迎えたとき	
永年在会祝金		15,000	会員が資格を取得した日から25年を迎えたとき	
退会餞別金		5,000	会員が5年以上加入して退会するとき	

※印は、入会後1年以内の場合は50%減額となります。  
注1・2は、満70歳以上の場合は50%減額となります。

(別表2)

融資斡旋等事業（融資限度額、融資保証料補給限度額及び補給期間等）

種類	融資限度額	貸付金利	貸付金利方式	返済期間	保証料補給助成限度額	助成期間
医療資金	100万円	1.25%	固定金利	7年以内	保証料率を限度とする	返済期間に同じ
災害復旧資金	100万円	1.25%	固定金利	7年以内		
冠婚葬祭資金	100万円	2.75%	固定金利	7年以内		
教育資金	300万円	1.45%	固定金利	10年以内		

※貸付金利、保証料については、金利等の変動があります。

## 2 技能功労者表彰事業

卓越した技能功労者を表彰することにより、広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、技能者の地位及び技能水準の向上を図る。

## 3 労働施設等の運営

### (1) 福島市働く婦人の家

勤労女性の福祉の増進を図るための施設。

- 所在地 入江町1番1号
- 設置主体 福島市
- 指定管理者 (公財) 福島市振興公社
- 敷地面積 11,916.86㎡ (音楽堂と併用)
- 建物延面積 765.11㎡ (勤労青少年ホームと合築 全体1,763.5㎡のうち)
- 構造 鉄筋コンクリート造
- 施設内容 1階：講習室、料理実習室、託児室、談話コーナー、図書コーナー  
2階：講習室(和室)、軽運動室
- 開設年月 昭和59年4月

### (2) 福島市勤労青少年ホーム

勤労青少年の健全な育成と福祉の増進を図るための施設。

- 所在地 入江町1番1号
- 設置主体 福島市
- 指定管理者 (公財) 福島市振興公社
- 敷地面積 11,916.86㎡ (音楽堂と併用)
- 建物延面積 998.39㎡ (働く婦人の家と合築 全体1,763.5㎡のうち)
- 構造 鉄筋コンクリート造 (但し体育室509㎡は鉄骨・鉄筋コンクリート造)
- 施設内容 娯楽談話室、会議室、音楽室、集会室、講習室(和室)、体育室
- 開設年月 昭和59年4月

### (3) サンライフ福島

市民の集会・催物等の利用に供し、地域の活性化と福祉の増進を図るための施設。

- 所在地 北矢野目字檀ノ腰6番地の16
- 設置主体 福島市
- 指定管理者 (公財) 福島市振興公社
- 敷地面積 6,021.00㎡
- 建物構造・面積 鉄筋コンクリート2階建1,441.34㎡
- 施設内容 1階：事務室、講習室、談話室、トレーニング室、体育室  
2階：講習室、会議室、研修室、和室
- 開設年月 昭和58年11月

(4)キョウワグループ・テルサホール（福島テルサ）

市民の集会・催物等の利用に供し、福祉の増進と文化芸術の振興を図るための施設。

- 所在地 上町4番25号
- 設置主体 福島市
- 指定管理者 (公財)福島市振興公社
- 敷地面積 2,843.09 m<sup>2</sup>
- 建物構造 鉄骨（一部鉄筋）コンクリート造 地下1階・地上6階
- 建物延床面積 9,649.33 m<sup>2</sup>
- 施設内容 地下1階：楽屋、音楽室、主催者事務室  
1階：FTホール、カフェ、事務室  
2階：レストラン、事務室、休憩所、情報コーナー  
3階：大会議室、中会議室、小会議室  
4階：教養文化室（和室）、研修室、ギャラリー  
5階：トレーニングジム  
6階：温水プール
- 開設年月 平成7年6月

#### 4 職業訓練施設の運営

(1) 福島市職業訓練技能センター

- 所在地 立子山字大稲場20番地  
※令和4年10月 本内字南街道下35番地の1より移転
- 設置主体 福島市
- 指定管理者 職業訓練法人
- 敷地面積 28,495 m<sup>2</sup>
- 建物延面積 1,726 m<sup>2</sup>
- 構造 鉄筋コンクリート2階建
- 施設内容 教室3、実習室5、製図室、会議室、事務室
- 開設年月 昭和44年4月

## ○観光・MICE

本市の観光は、西に吾妻、安達太良の峰々、東に丘陵状の阿武隈高地を仰ぎ、四季折々の美しい自然景観や果物、多くの温泉郷に恵まれており、“実・湧・満・彩 福島市” へ、全国各地から観光客が訪れている。

〔花〕 Fukushima Flower Corridor と称される福島を代表する花の名所「花見山公園」。花木農家が「より多くの人に花を楽しんでもらいたい。」と昭和 34 年より開放している個人の花木畑。春、花見山公園の頂からは遠方に残雪の吾妻連峰の壮大な景色と、色とりどりの花々のコントラストが美しい。日本を代表する写真家秋山庄太郎氏が生前、「福島に桃源郷あり」と称賛した場所。

そのほか、市内では花回廊の名のとおりハナモモ、クマガイソウ、アジサイなど季節のうつろいととも花を楽しむことができる。

〔自然〕 磐梯朝日国立公園地域内にある吾妻連峰は、一切経山、吾妻小富士、東吾妻山の東火山群と、西吾妻山、東大巔、西大巔の西火山群からなり、いずれも標高 1,700m から 2,000m 級の活火山である。磐梯吾妻スカイラインによって、これらの火山群は身近なものとなり、樹海あり、岩山あり、湖沼ありの雄大な眺望を容易に満喫できるようになった。

また、この連峰の南端土湯峠を境に標高 1,700m 級の安達太良連峰が南へ延びているが、荒々しい山肌が原始への郷愁を誘い、これに新緑、紅葉を配した景観は素晴らしい。

〔温泉〕 吾妻・安達太良連峰の中腹及びふもとは、全国有数の温泉地帯で、俳聖松尾芭蕉も訪れたと伝えられる歴史と伝統ある飯坂温泉郷、スカイラインの玄関口高湯温泉郷、こけしのふる里土湯温泉郷が、古い温泉地の懐かしさと、新しい温泉地の楽しさを兼ね備え、年間を通じて 126 万人ほどの観光客を迎えている。

〔くだもの〕 くだもの王国福島県の中にあって、本市はサクランボ、モモ、ナシ、ブドウ、リンゴの栽培が盛んであり、その新鮮な味覚は、観光みやげ品としても親しまれている。

一方、交通の面においても東北新幹線で東京から 約 1 時間 30 分、東北自動車道を利用しても東京から 3 時間 30 分の距離にあり、さらには福島空港や仙台空港の利用により、海外や北海道、関西からも快適な旅行を楽しむことができる。

福島イノベーション・コースト構想や福島国際研究教育機構 (F-REI) など、県内に科学技術や産業の集積が進む中、現在、整備を進めている JR 福島駅至近の新たなコンベンション施設 (令和 9 年度開業予定) や既存施設を会場とした学会や国際会議など、MICE 開催地としても優れた環境である。

### ※MICE (マイス)

企業等の会議 (Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行 (インセンティブ旅行) (Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議 (Convention)、展示会・見本市、イベント (Exhibition/Event) の頭文字を使った造語で、これらのビジネスイベントの総称。

### 1 花見山観光入込客数

(単位：人)

平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
180,000	234,000	10,500	39,000	59,000

## 2 温泉地観光入込客数

(単位：人)

区分	総数	飯坂温泉	土湯温泉	高湯温泉	土湯峠温泉
平成30年	1,328,728	823,394	283,800	159,349	62,185
令和元年	1,257,060	767,434	264,194	164,730	60,702
令和2年	831,275	490,903	165,051	134,982	40,339
令和3年	721,089	391,786	170,185	127,208	31,910
令和4年	963,132	570,442	201,304	149,823	41,563

## 3 磐梯吾妻スカイライン観光入込客数

区分	観光客数	通行台数
平成30年	466,362	102,010
令和元年	210,215	45,982
令和2年	543,972	118,986
令和3年	398,292	87,121
令和4年	975,485	213,373

## 4 パルセいいざか(飯坂温泉観光会館)

1,940人収容の大ホールを持つコンベンション施設。

所在地	福島市飯坂町字筑前27番地の1
開設	平成4年4月20日
敷地面積	10,358 m <sup>2</sup>
建築面積	3,627 m <sup>2</sup>
延床面積	7,795.45 m <sup>2</sup>
構造・規模	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨鉄筋コンクリート造)地上4階、外装ラスタータイル張
各階の構成	1階 エントランスホール、物産展示ギャラリー(兼ティーラウンジ)、会議室、楽屋、事務室、応接室、パントリー、機械室 2階 コンベンションホール、ホワイエ、パントリー 3階 客席部、ホワイエ、音響調整室 調光室 4階 映写室、投光室
ホール概要	●座数 1,940席(可動席1,356席 固定席584席) ●舞台 奥行9m×間口21m、プロセニウム高さ6.1m
駐車場	収容台数230台

## 5 道の駅つちゆ「つちゆロードパーク」

国道115号土湯道路に休憩施設と公衆トイレ、駐車場を備えた道のオアシス。県内では初の「道の駅」の指定を受け、観光情報・道路情報などのサービスも行っている。

所在地	福島市松川町水原字南沢41番地の2
開設	平成5年4月26日
敷地面積	1,157.63㎡(うち市有地568.90㎡)
建物概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇レストハウス(福島市施工) <ul style="list-style-type: none"> <li>●鉄筋コンクリート平屋建 延面積152.50㎡</li> <li>●内部施設 休憩コーナー(76.0㎡) 売店コーナー(60.0㎡)</li> <li>軽食コーナー(11.5㎡) 観光情報コーナー 道路情報コーナー</li> </ul> </li> <li>◇南側公衆トイレ(福島県施工) <ul style="list-style-type: none"> <li>●鉄筋コンクリート平屋建 延面積101.44㎡</li> <li>●内部施設 男子トイレ(大2基、小5基) 女子トイレ(大5基、子供用1基)</li> <li>多目的トイレ(大1基)</li> </ul> </li> <li>◇北側公衆トイレ(福島県施工) <ul style="list-style-type: none"> <li>●鉄筋コンクリート平屋建 延面積114.00㎡</li> <li>●内部施設 男子トイレ(大2基、小4基) 女子トイレ(大8基)</li> <li>多目的トイレ(1基)</li> </ul> </li> </ul>

## 6 公衆浴場「鯖湖湯」

約1,200年の歴史を有する飯坂温泉のシンボルであり観光振興と市民福祉の向上を図るための温泉施設。

所在地	福島市飯坂町字湯沢32番地のイ
開設	平成5年12月21日
施設概要	明治時代の共同湯「鯖湖湯」を再現。ひば、けやき、ひのきをふんだんに使用した本格的木造建築。浴室はみかげ石仕上げ。
構造規模	木造平屋建銅板葺
敷地面積	348.22㎡
建築面積	138.48㎡
建物概要	男女浴室 男女脱衣室 男女トイレ
泉質	アルカリ性単純温泉
泉温	45℃(浴槽温度)
適応症	神経痛・筋肉痛・慢性消化器病等
利用料金	大人200円 小人100円(入浴券使用)
営業時間	午前6時～午後10時
休業日	毎週月曜日

利用状況

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
57,612人	58,956人	54,132人	54,824人	59,581人

## 7 公衆浴場「あったか湯」

自然湧出の白い湯が魅力の高湯温泉唯一の公衆浴場。

所在地	福島市町庭坂字高湯25番地
開設	平成15年4月10日
施設概要	昔の湯治の湯屋をイメージした和風の建物で浴場はすべて露天風呂
構造規模	木造2階建て
敷地面積	2806.04㎡
延床面積	427.49㎡
建物概要	男女露天風呂 貸切露天風呂 休憩室 男女トイレ
泉質	酸性-含硫黄-カルシウム-硫酸塩温泉
泉温	42℃(浴槽温度)
適応症	高血圧症・動脈硬化症・慢性皮膚病・慢性婦人病等
利用料金	大人250円 小人120円(入浴券使用)
営業時間	午前9時～午後9時
休業日	毎週木曜日

利用状況

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
76,731人	84,186人	65,889人	69,787人	83,184人



## 8 浄土平天文台

磐梯吾妻スカイラインの浄土平（標高 1,600m）に、口径 40 センチの反射望遠鏡や太陽望遠鏡などの観測機器のほか、天体観測や天文知識に関する資料を展示する天文台施設。

所在地	福島市土湯温泉町字鷲倉山 1 番地
開設	平成 5 年 10 月 1 日
施設概要	鉄筋コンクリート造、地上 2 階 延床面積 207.85 m <sup>2</sup> 1 階 122.50 m <sup>2</sup> (展示室、事務室、倉庫、器材室) 2 階 85.35 m <sup>2</sup> (天体観測室、太陽観測室、機械室) ドーム 直径 5.5m、電動式、360 度回転、片開きドーム
主要観測機器	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口径 40 cm カセグレン式反射望遠鏡・・・1 基</li> <li>・口径 15 cm ケプラー式屈折望遠鏡・・・1 基</li> <li>・口径 10 cm プロミネンス専用望遠鏡・・・1 基</li> <li>・口径 6 cm 太陽黒点専用望遠鏡・・・1 基</li> <li>・小型望遠鏡及び双眼鏡・・・計 12 基</li> <li>・高感度カメラ・・・1 基</li> </ul>
主要展示品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽系惑星立体模型</li> <li>・隕石</li> <li>・アストロ犬チロ座像</li> <li>・天体解説写真パネル</li> <li>・スペースシャトル「エンデバー号」から撮影した写真パネル</li> </ul>

福島市浄土平天文台入館者数（□内は夜間入館者数）（単位；人）

平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
7,990[2,221]	5,069 [776]	8,922 [534]	8,334 [272]	10,005[801]

## 9 遊歩道

コース名	区間（延長距離）	コースガイド	所要時間
阿武隈峡遊歩道	上蓬萊橋～蓬萊岩(2.8 km)	阿武隈川沿いに、奇岩怪石と木立ちを眺めながらハイキングが楽しめる	2 時間 (往復)
土湯峠湿原遊歩道	土湯峠～赤湯温泉～鷲倉温泉～幕川(1.2 km)	5 月上旬よりミズバショウ、リュウキンカ、カタクリなどの花々が咲き乱れる	1 時間
幕滝探勝遊歩道	土湯峠幕川温泉～幕滝(0.7 km)	荒川渓谷をめぐるながら天迫力の「幕滝」を目指す散策路	1 時間 (往復)
高湯不動滝探勝遊歩道	高湯温泉～不動滝(0.8 km)	ダイナミックな滝の水しぶきが景観の魅力を一層高める	1 時間 (往復)
土湯つつじ山遊歩道	つつじ山付近一帯(0.7 km)	5 月中旬～下旬にかけて、山全体に野生のつつじが咲き乱れる	30 分
土湯仁田沼遊歩道	土湯温泉～男沼～仁田沼～女沼(8.5 km)	仁田沼は 4 月下旬～5 月上旬にかけて約 10 万株のミズバショウの花が咲く 男沼・女沼の新緑・紅葉も美しい	3 時間

## 10 旧堀切邸

江戸時代から続く豪農・豪商の旧家で、県内最古の土蔵「十間蔵(じゅっけんぐら)」など歴史的価値の高い建物が現存する。敷地内には気軽に温泉気分を味わえる足湯や手湯もある。

所在地	福島市飯坂町字東滝ノ町 16 番地
開設	平成 22 年 5 月 1 日
敷地面積	4,084 m <sup>2</sup>
建物概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇主屋 <ul style="list-style-type: none"> <li>・木造平屋建 延面積 278.74 m<sup>2</sup></li> <li>・内部施設 研修室、調理実習室、事務室</li> </ul> </li> <li>◇下蔵 <ul style="list-style-type: none"> <li>・木造平屋建 延面積 84.46 m<sup>2</sup></li> </ul> </li> <li>◇足湯・手湯 <ul style="list-style-type: none"> <li>・木造平屋建 延面積 92.74 m<sup>2</sup></li> </ul> </li> <li>◇十間蔵 <ul style="list-style-type: none"> <li>・土蔵造 延面積 210.43 m<sup>2</sup></li> </ul> </li> <li>◇新蔵・中の蔵・道具蔵 <ul style="list-style-type: none"> <li>・土蔵造 総延面積 152.78 m<sup>2</sup></li> </ul> </li> </ul>
開館時間	午前 9 時～午後 9 時
休業日	無休

利用状況

平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
131,323 人	132,468 人	80,080 人	98,625 人	133,436 人

## 11 UFOふれあい館

千貫森公園内にあり、世界からの豊富なUFO情報を収集、展示している。人気の3Dシアターでは、飛び出すUFOの大迫力映像が楽しめる。2階にはお風呂と休憩室が設けられ、素晴らしい眺めを楽しみながらゆっくりとしたひとときを満喫できる。

所在地	福島市飯野町青木字小手神森1番地の299
開設	平成4年4月
施設概要	鉄骨造、地上2階 延床面積 617.17㎡ 1階 UFO資料展示室、3Dバーチャルシアター、事務室 2階 休憩室(和室)、浴室、ロビー等
利用料金	大人400円、小人200円
営業時間	午前9時～午後5時
休業日	毎週月曜日、年末年始

### 利用状況

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
9,665人	11,101人	9,158人	14,792人	20,664人

## 12 公衆浴場「波来湯」

平成23年1月1日に新築され、太鼓櫓を設けた和風の外観が特長の公衆浴場。

所在地	福島市飯坂町字十綱町30番地
開設	平成23年1月1日
施設概要	地下1階に浴室があり、源泉掛け流しの熱い湯と適温に調整された温い湯の2つの浴槽とともに、シャワー、カランが完備されている。
構造規模	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地上2階、地下1階
敷地面積	357.70㎡
建築面積	227.12㎡
建物概要	男女浴室(熱い湯、温い湯) 男女脱衣所 多目的トイレ 太鼓櫓 エレベーター
泉質	アルカリ性単純温泉
泉温	熱い湯 47℃ 温い湯 42℃(浴槽温度)
適応症	神経痛・筋肉痛・慢性消化器病等
利用料金	大人300円 小人150円(入浴券使用)
営業時間	午前6時～午後10時
休業日	毎週火曜日

### 利用状況

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
90,473人	92,615人	69,978人	83,197人	91,783人

### 13 公衆浴場「中之湯」

地下から湧く3つの源泉を活用し、全ての浴槽が源泉かけ流し。2種類の泉質を楽しめる。

所在地	福島市土湯温泉町字下ノ町5番地
開設	平成30年4月26日
施設概要	熱い湯、一般湯、露天風呂の3つの浴槽がある男女大浴場のほか、4つの貸切風呂を備える。1階に和洋それぞれの休憩室が設置されている。
構造規模	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地上2階、地下1階
敷地面積	916.13㎡
建築面積	358.37㎡
建物概要	男女大浴場（熱い湯、一般湯、露天風呂）、貸切風呂4室、休憩室（和・洋）、トイレ（男女・多目的）、エレベーター
泉質	単純温泉、炭酸水素塩泉
泉温	熱い湯 43℃ 一般湯 41℃（浴槽温度）
適応症	自律神経不安症、不眠症、うつ状態、皮膚乾燥症等
利用料金	大人500円 小人250円（入浴券使用）
営業時間	午前9時～午後9時
休業日	毎週火曜日

利用状況

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
35,472人	44,339人	35,711人	42,472人	48,095人

### 14 土湯温泉まちおこしセンター

所在地	福島市土湯温泉町字下ノ町22-1
開設	令和元年5月24日
構造規模	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造
敷地面積	777.58㎡
建築面積	358.37㎡
延床面積	2,049.36㎡
施設概要	1階 観光案内所、地場産品展示販売コーナー 2階 カフェレストラン、ギャラリー 3階 地域交流室（33.18㎡）、コインランドリー 4階 会議室（98.39㎡） 5階 研修室、宿泊室（3室） 6階 研修室、宿泊室（3室）
営業時間	午前9時～午後9時（観光案内所）8:30～17:30 ※6月～9月は8:30～19:00 （地場産品展示販売コーナー）9:00～17:00 （レストラン）11:00～17:00（16:30ラストオーダー）
休業日	無休
利用料金	地域交流室 1時間300円 会議室 1時間500円

利用状況

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
114,302人	116,486人	109,923人	114,309人

## 15 土湯温泉観光交流センター

所在地	福島市土湯温泉町字坂ノ上 27-3
開設	令和元年5月24日
構造規模	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造
敷地面積	8,022.4 m <sup>2</sup>
建築面積	1,547.28 m <sup>2</sup>
延床面積	1,329.09 m <sup>2</sup>
施設概要	1階 インフォメーション こけし制作体験室、イベント広場(351 m <sup>2</sup> ) 展望広場 等 地下1階 倉庫
営業時間	午前9時～午後6時
休業日	無休
利用料金	イベント広場 1時間1,000円
駐車場	乗用車63台、大型バス3台

### 利用状況

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
40,422人	34,236人	37,212人	38,582人

## 16 ふくしまスカイパーク

### (1)施設の概要

農道離着陸場の多面的な活用により農業の振興等広く産業の振興を図るとともに、防災や災害対策、スカイスポーツなど地域の活性化、市民の福祉向上に寄与することを目的として小型航空機の離着陸場を整備したものです。

所在地 福島市大笹生字芋畑 169 番地

面積 277,915 m<sup>2</sup>

開場年月日 平成10年4月27日

ふくしまスカイパーク管理事務所 TEL 558-6880

施設区分	施設内容
滑走路	1本 長さ 800m × 幅 25m 着陸帯 長さ 920m × 幅 60m
エプロン	6機分 50m×40m
管理事務所	1棟 延べ床面積 99.87 m <sup>2</sup> 気象観測装置、航空無線機、太陽光発電設備
公衆用トイレ	1棟 延べ床面積 31.32 m <sup>2</sup>
駐車場	一般 60台 関係者用 27台

(2)指定管理者 特定非営利活動法人 ふくしま飛行協会

## 17 道の駅ふくしま

令和4年4月27日にグランドオープンした東北中央自動車道 福島大笹生 IC 周辺に位置する本市2番目の道の駅。「実・湧・満・彩」の地域振興の拠点となることを目指し、「集客交流」「情報発信」「産業振興」の新たな拠点として整備。

所在地	福島市大笹生字月崎1-1
開設	令和4年4月27日
構造規模	道の駅本体・屋内こども遊び場：木造平屋建て 防災倉庫・倉庫：鉄筋造
敷地面積	27,562㎡
延床面積	道の駅本体 2,262㎡、屋内こども遊び場 500㎡、防災倉庫 150㎡、倉庫 70㎡
施設概要	<p>道の駅本体 (2,262㎡)</p> <p>① トイレ 50器+こども用2器 内訳) 男子 小10器、大8器、こども用1器 女子 大31器、こども用1器 多目的1器</p> <p>② 道路情報コーナー (80㎡)</p> <p>③ 観光案内所 (インフォメーション)</p> <p>④ 直売所 (約580㎡)</p> <p>⑤ 飲食コーナー (約200㎡) 座席数 約100席</p> <p>⑥ レストラン (約180㎡) 座席数 約80席</p> <p>⑦ レンタサイクル10台 ※有料</p> <p>⑧ シャワー (男性2台、女性2台) ※有料</p> <p>屋内こども遊び場 (500㎡)</p> <p>①大型木製遊具1台</p> <p>②木製樹木2本 (リンゴ・モモ・ナシ・ブドウ用)</p> <p>③制作遊具 (野菜畑、お店屋さん、木製キッチン)</p> <p>ドッグラン (約480㎡) 電気自動車急速充電器1台 ※有料</p>
営業時間	午前9時～午後6時 (トイレ、道路情報コーナーは24時間)
休業日	無休
利用料金	多目的広場 25円/㎡、レンタサイクル 300円 (2時間以内)、シャワー200円
駐車場	駐車場 317台 (大型36台、小型276台、おもいやり駐車場5台)

### 利用状況

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
-	-	-	1,668,133人

## 18 令和4年度 コンベンション開催補助金 交付状況

No	補助対象のコンベンション	開催日場		延べ宿泊者数補助額	
		開催日	会場	延べ宿泊者数	補助額
1	日本作物学会 第254回講演会	9/20～9/21	福島大学	166人	15万円
2	理論天文学宇宙物理学懇親会 第35回理論懇シンポジウム	12/21～ 12/23	コラッセふくしま	318人	50万円